

2 0 2 0 年 度
事 業 計 画 書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

一般社団法人 日本ガス協会

I. 取り巻く環境と課題認識

1. 環境変化

(1) マクロ環境

- ・自然災害の多発による、社会・国民の安全意識の向上、防災対策や災害時対応への要請の一層の高まり
- ・中長期的エネルギー・環境政策(低炭素化・脱炭素化等)の議論の進展
- ・デジタル化を始めとするイノベーションの進展によるビジネス形態・様式変化のさらなる加速
- ・「SDGs(持続可能な開発目標)」の達成に向けた取り組み機運の世界的な高まり
- ・少子化、人口減など社会構造の不可逆的な変容に起因する地方経済の低迷
- ・法人の事業運営に対する社会やステークホルダーの関心の高まり

(2) ガス事業関連

- ・「2030安全高度化計画」の策定
- ・「規制改革実施計画」に明記されたガス事業制度に関する課題の議論継続
- ・自由化による事業者戦略の多様化(グローバル化/ローカル化、総合エネルギー企業化/他エネルギー競合等)

2. 課題認識

- 都市ガス・天然ガス供給の**安心・安全の確保**や、ビジネス形態・様式の変化や低炭素化・脱炭素化といった潮流の中で**普及拡大**を実現するために、**中長期的な視点**で対応することが必要
- エネルギー・環境政策において再エネ化等に注目が集まる中、レジリエンス性、環境性等、複合的な切り口での**天然ガスの価値**を訴求していくことが必要
- 人口・需要減や安定供給・保安向上のための担い手減少等に直面する地方ガス事業者の持続的発展に向けて、**地域エネルギー事業等**を通じて**地域に貢献できる取り組み(地方ガス事業支援)**を強化していくことが必要
- 一般社団法人の事業運営に対し内外から厳しい視線や高い期待が集まる状況下において、**新たな業務執行体制**を確実に定着させ、**中期計画(2017～2021)ターゲット**を見据えつつ、**広範化・輻輳化**する課題に**適時かつ適切**に対応することが必要

Ⅱ. 2020年度のスタンスと重点項目

I.の課題認識を踏まえつつ、
JGAミッションの達成を目指す

1. 基本スタンス

『新たな業務執行体制、会員資格体系のもとで、事業にまい進する初年度として、LNGの次なる半世紀も見据え、一層の安定供給・保安向上、天然ガスのさらなる普及拡大、ならびに地域貢献に資する地方ガス事業の持続的発展に向けた支援活動、を推進する。』

2. 重点項目

(1) レジリエンスの強化

- ① 保安向上計画2020をはじめとする事故防止活動、経年設備の改善活動
- ② 更なる災害対応力強化の確実な実施
- ③ スマートメーターシステムの普及拡大支援
- ④ 東京オリンピック・パラリンピックに向けた供給セキュリティ対策支援

(2) 天然ガスの一層の普及拡大

- ① レジリエンス強化、省エネ、再エネ拡大や暮らしの健康・快適に資するガスシステム普及
- ② 技術開発の推進を通じた天然ガス利用ポテンシャルの拡大

(3) 地方ガス事業支援の強化

- ① 地方ガス事業の持続的発展に向けた、地方ガス事業者による地域活性化活動への積極的な参画など地域に対するコミットメントを深めることの重要性の継続提起
- ② 先進事例の共有化等を通じた上記取り組み機運の醸成

(4) 対外発信力の強化

ステークホルダーにエネルギー・環境政策における天然ガスやガス事業の貢献可能性について理解を深めてもらうべく、会長会見、各種審議会あるいは国際会議等において、ガス業界の考え方や取り組みをより積極的に発信

(5) 組織基盤の整備・強化

- ① 改正した定款(新たな業務執行体制、会員資格体系)や規程に基づく運営の定着
- ② 中計ターゲットとして示した事務局体制(要員)実現への道筋の整理

3. 業務執行体制

<執行機関> 理事会

[理事32名(代表理事5(会長1、副会長3、専務理事1)、業務執行理事1(常務理事1)、理事26)、監事2名]

<諮問機関>

会長・
副会長
会議

地方
部会長
会議

委員会

・企画
・普及
・技術
・地方

<推進機関>

北海道
部会

東北
部会

関東
中央
部会

東海
北陸
部会

近畿
部会

中国・
四国
部会

九州
部会

※ 委員は事務局長決裁(執行規程9条1項)

<事務局>

事務局長

副事務局長(技術&天然ガス普及ユニット担当)

(G:グループ C:センター)

総務ユニット

・総務企画G
・管理・統計G
・広報G

企画ユニット

・企画G
・法規G
・国際G
・業務G
・地球環境G
・地域環境G

技術ユニット

・製造G
・供給G
・内管G
・保安G
・技術普及G

天然ガス普及ユニット

・エネルギーシステム企画G
・普及推進G
・天然ガス自動車G
・業務推進G
・新技術開発G
・水素技術開発G
・天然ガス普及促進C
・あんしん高度化機器普及C

地方ユニット

・地方支援G
・北海道部会担当事務局
・東北部会担当事務局
・関東中央部会担当事務局
・東海北陸部会担当事務局
・近畿部会担当事務局
・中国・四国部会担当事務局
・九州部会担当事務局

<有事等対策本部>

・災害対策
・新型コロナウイルス感染症対策
・供給セキュリティ対策

会長

専務理事
常務理事

事務局
各ユニット

Ⅲ. 2020年度の活動計画

1. 事業領域における活動計画

エネルギー政策の基本方針である「3E+S」に貢献し、より高度化させるために、「LNGの次なる半世紀」の第一歩を踏み出す2020年度においては、天然ガスやガス事業の強みを磨き、利活用のポテンシャルを深掘りする下記の活動を通じて、国や社会の課題解決や価値創造に貢献していく。

企画領域

(1) エネルギー・環境政策

国や社会が抱える課題の解決に資する天然ガスの役割やポテンシャルを一層磨き、関係者に働きかけることを通じ、各種エネルギー・環境関連政策等の実現に貢献する。

< 主要テーマ >

- ・地球温暖化対策計画
- ・エネルギー基本計画関連
- ・その他議論(カーボンプライシング、金融関係者の化石燃料排除・非財務情報開示等に関する方針)

(2) ガス事業制度議論

ガス事業の特性に関する関係者の理解促進に向けて今後も積極的な発信を継続し、ガス事業の健全な発展に資する制度議論に貢献する。

< 主要テーマ >

- ・規制改革実施計画
- ・2022年大手事業者導管部門の法的分離に合わせた託送制度
- ・一般ガス導管事業者対象の行為規制

(3) 会員事業者の支援

会員事業者の適切・適法なガス事業運営に向け、関係法令・制度等に関する周知(二重導管規制、託送収支の事後評価、行為規制、収益認識基準、2020年度適用の補助金・税制関連、環境法令、他一般法令)等を行う。

技術領域

(1) 積極的な政策議論への参画を通じた安定供給や保安の維持・向上

2030安全高度化計画等の産業保安政策議論への積極的な参画や、同政策を踏まえた業界計画・基準の検討・見直し等を通じ、将来にわたるガスの安定供給や保安の維持・向上に貢献する。

< 主要テーマ >

- ・2030安全高度化計画における製造から消費段階、災害対応のアクションプラン策定
- ・JGA保安向上計画2030(仮称)の策定着手
- ・スマートメーターの普及拡大支援(導入コスト低減推進、保安スマート化の視点での安全高度化計画織り込みに向けた働きかけ)
- ・ガス工事の担い手不足対策(規制緩和された外国人労働者の活用支援フォロー、平日の工事許可時間延長・不使用管残置等による施工歩掛り向上及び休日確保しやすい環境の整備)

(2) 安定供給や保安をともに支える業界内外関係者との連携強化

JGA保安向上計画2020等に関わる業界内外関係者との連携を一層強化することにより、日々の安定供給や保安の維持・向上に貢献する。

< 主要テーマ >

- ・保安推進プランナー会議、技術総括会議を通じた重要課題抽出、事故防止対策他の水平展開
- ・保安向上計画2020に関連する目標達成フォロー
- ・自社工事人身事故抑止のための支援ツール検索機能・新たな動画ツール等の導入と定着
- ・他工事事故抑止のための官公庁・各業界団体連携の強化・ガス管調査窓口検索サイトの活用促進
- ・学校教育・日本食品衛生協会を通じたガス保安の理解促進
- ・東京オリンピック・パラリンピックを万全の体制で迎えるための保安・サイバーセキュリティも含めた安定供給対策強化
- ・「技術普及セミナー」の開催を通じた会員事業者の安定供給・保安関連技術の水平展開
- ・一般ガス導管事業者以外のガス事業者との双方向コミュニケーションによる連携強化

(3) 災害発生時の経済、国民生活維持への貢献

災害発生による国民生活、経済活動への影響を抑制すべく、会員事業者と連携した災害対応力を強化(二次災害の防止、供給継続性の向上、供給停止地区の早期復旧)する。

<主要テーマ>

- ・地震対策ロードマップの全会員事業者展開
- ・復旧応援受入演習の全地方部会展開
- ・台風、豪雨発生時の情報収集・報告ルールの定着

天然ガス普及領域

(1) 多面的なアプローチによる天然ガスの役割の拡大

国や社会が抱える諸課題解決につながる、ガス機器・システムの省エネ性、健康・快適性、再エネとの親和性、レジリエンス性等といった多面的な役割を訴求することで、各種エネルギー・環境・国土強靱化政策等の実現に貢献する。

<主要テーマ>

- ・地球温暖化対策計画
- ・エネルギー基本計画関連
- ・省エネ法、建築物省エネ法関連
- ・住生活基本計画関連
- ・「暮らしとまち未来会議2020」の開催

(2) 技術開発を通じた天然ガス利活用ポテンシャルの拡大

各分野における現状や今後の時間軸も踏まえ技術開発を推進し、天然ガスあるいは機器・システムの役割をさらに高め、利活用できる機会の拡大を追求する。

<主要テーマ>

- ・コージェネレーションのさらなる効率性向上と、エネファームを含めた地域社会の強靱性に貢献
- ・水素ステーションや燃料電池等の水素に関する一層の技術開発、規制緩和によるさらなる普及の促進
- ・メタネーション関連技術の実用化に向けた調査研究
- ・会員事業者による技術開発促進に向けた技術賞表彰の実施

(3) 会員事業者の支援

ガス機器・システムや天然ガス自動車の技術・政策に関する情報提供、「Gas Innova」開催等による低炭素化・デジタル化等の最新技術開発情報の発信を通じ、会員事業者によるお客さま・社会への貢献のサポートを行う。

地方領域

(1) 地方ガス事業の持続的発展に向けた活動の強化

地域に根差したガス事業の持続的発展を通じた持続可能な地域社会構築に向け、業界団体の規模を活かし、会員事業者の特性(事業規模、公営等)に応じた支援を行う。

<主要テーマ>

- ・会員事業者による地域エネルギー事業や地方創生活動等の取り組みに関する情報収集・発信と「地域活性化フォーラム」の開催等も通じた水平展開
- ・会員事業者アンケートを基礎とした事業実態の把握やニーズの深掘り
- ・都県ガス協会、ガス事業協同組合等の他団体との連携
- ・中小会員事業者支援に向けた賠償責任保険制度等の運用

(2) 地域単位での会員サービス活動充実化への支援

統合された新たな業務執行体制のもと、地方部会を通じた地域単位での会員サービス活動の充実化を支援する。

<主要テーマ>

- ・横串を通じた会員インターフェイス機能の強化
- ・地方部会独自活動の展開(「2. 会員サービスに関わる活動計画」参照)

広報領域

(1) 平常時の広報活動

天然ガスの役割・ポテンシャルやこれを実現するためのガス業界の取り組みに関する情報発信を強化する。

＜主要テーマ＞

- ・毎月の会長会見
- ・トップ層に対する報道機関等によるインタビューの実現
- ・エネルギー記者会等関係各所との情報交換

(2) 災害時の広報活動

災害時のお客さまの安全・安心や早期復旧につながる正確・迅速な情報発信に向け、会員事業者と連携し、業界全体としての広報機能向上を図る。

＜主要テーマ＞

- ・災害時広報の意義・手法に関する会員事業者への浸透活動の実施
- ・災害時の広報機能(様々な手段による迅速・的確なお客さまへの情報発信)維持に向けた環境整備

(3) 関係者との連携による将来に向けた広報活動

将来を担う子供たちの自国エネルギーに対する認識・関心向上に向け、教育関係各所・会員事業者との連携を強化する。

＜主要テーマ＞

- ・新学習指導要領下でのエネルギー授業拡大のための教育関係各所への働きかけ
- ・エネルギー授業に活用可能なツールの整備・教育関係各所への提供及び会員事業者による同取り組みの支援

2. 会員サービスに関わる活動計画

地方部会は、JGAにおける会員事業者とのインターフェースとして、ガスパーソンとして必要な知識・技能向上の支援と共助に向けた企画・実施を推進していく。

北海道部会

(1) ガスパーソンとして必要な知識・技能向上の支援

- ・天然ガスの普及拡大及び経営基盤の強化に向けた各種スキルアップ研修の開催
- ・コージェネレーションシステムの普及拡大に向けた課題対応や導入促進への取り組み、自治体との連携強化に係る勉強会の開催
- ・保安人材育成に関する課題の共有及び意見交換並びに自主保安活動に資する事業者共同研修の開催

(2) 地方部会内共助に向けた企画・実施

- ・地震等大規模災害における情報共有、課題対応、訓練等による災害対応力の強化、事業者の連携強化
- ・天然ガス普及、環境対策、孤独死対策等、関係機関・団体との連携及び支援

東北部会

(1) ガスパーソンとして必要な知識・技術向上の支援

- ・企画力・業務対応力向上のための業務研修等の実施、行政情報・業界動向・先進的な取り組み事例等を紹介する業務セミナーの開催
- ・保安対策に関する知識の習得を図る技術力向上研修、安定供給の確保に資する供給設備に関する座学・実技講習会の開催

(2) 地方部会内共助に向けた企画・実施

- ・保安推進グループ会議、技術分科会等を通じた保安関連情報の提供、事故事例研究および技術普及セミナー開催等による新技術の開発状況等の普及
- ・非常事態時の応援受入訓練を始め、非常事態における運用要領に基づく救援対策通信訓練等の実施、JGA-DRESS等の適切な運用等に向けた取り組み
- ・都市ガスの普及拡大を図るため、各県都市ガス協会等との連携による東北地区親子クッキングコンテストの実施、都市ガスの高度利用に向けた新たな協議会の運営、地域エネルギー事業を通じた地域活性化に係る好事例の共有
- ・各県都市ガス協会等との関係強化、会議等における行政機関との情報交流促進および各県の保安技術関係会議での情報交換等の実施
- ・部会会員に対して部会活動の概要を伝える会報の発行、会員間および関係機関との情報交換・連絡ツールとしての部会会員名簿の作成・配付

関東中央部会

(1) ガスパーソンとして必要な知識・技能向上の支援

- ・保安人材育成に向けた取り組み
 - 技術普及支援講習会等内容の更なる見直しの実施
- ・事業基盤強化に向けた人材育成の取り組み
 - WGでの議論を踏まえ事業者ニーズに則した内容での講習会等の実施

(2) 地方部会内共助に向けた企画・実施

- ・部会の独自の保安向上に向けた取り組みの実施
 - 関東中央部会の特性に応じ策定される要綱等に基づく円滑な実施
 - カロリーアップ計画に対する対象事業者支援の実施
- ・地方ガス事業者の持続的発展に向けた取り組みの実施
 - 地域活性化活動事例の共有化等を通じた持続的発展に向けた取り組みの実施
- ・部会の特性を踏まえた天然ガス普及活動の実施
 - 関東中央部会の特性を踏まえたコージェネレーション導入勉強会等の実施
- ・部会会員に対する迅速・的確な情報提供の実施
 - 関東中央部会ホームページの更なる活用等による迅速・的確な情報提供の実施
- ・部会における組織・組織運営の見直しの着実な実施
 - 関東中央部会組織・組織運営見直しのPDCAサイクルの着実な実施

東海北陸部会

(1) ガスパーソンとして必要な知識・技能向上の支援

- ・ガス主任技術者試験受験準備研修会、スキルアップ研修、業務セミナー等の開催
- ・本支管工事技術、管内管修理技術、他工事管理、防食管理、宿直修理、浸水修理、開閉栓、各種技術講習会(電機・機械・計装・非破壊)等の教育訓練・講習会の開催

(2) 地方部会内共助に向けた企画・実施

- ・地域活性化フォーラム豊橋開催
- ・非常事態における応援要綱の改訂に伴う応援受入れ訓練の実施
- ・地域エネルギー事業・地方創生活動事例の共有を通じた、地域活性化への取り組み意義の水平展開
- ・事業者主催の防災訓練見学会の開催
- ・親子クッキングコンテスト地区大会の支援

近畿部会

(1) ガスパーソンとして必要な知識・技能向上の支援

- ・業務内容、業務遂行の立場に応じた知識と意識の向上支援
 - 経営セミナー(部会幹事(仮称)対象の講演会)
 - 業務セミナー(事例発表会による事業者情報の共有化と外部講師による講演会)
 - 見学研修会(事業者の知見を高めるための施設見学による研修。2回/年実施)
 - 外部講習の紹介(事業者主催講習会等の部会内お知らせ)

(2) 地方部会内共助に向けた企画・実施

- ・事業者の直接対話による保安情報の共有
 - 事業者保安巡回(自主保安向上プログラムに基づいた事業者の自己診断と、その結果の共有と意見交換。毎年6事業者を巡回)
 - 津波対策事例連絡会(中小規模事業所の津波対策事例の共有)
- ・非常事態対応等の訓練の実施
 - 被害状況報告訓練(事業者が、被害状況をシステムを使って報告する訓練)
- ・事業者共助によるガス普及の促進
 - 親子クッキングコンテスト近畿大会(事業者個別のコンテストを体系化し価値を向上)
- ・推薦機関としての事業者支援
 - ガス保安功労者表彰(推薦機関として、部会が適正な事業者の受賞を支援)
- ・地域エネルギー事業・地方創生活動事例の共有を通じた地域活性化への取り組み意義の水平展開
 - 地域活性化事例の共有

中国・四国部会

(1) ガスパーソンとして必要な知識・技能向上の支援

- ・新入社員教育、事業者主催研修の実施による各種スキルの向上
- ・天然ガス普及拡大に資する業務研修、業務セミナーの実施
- ・技術普及セミナー、技術開発普及会議による新技術・新工法の普及

(2) 地方部会内共助に向けた企画・実施

- ・保安・レジリエンスの強化
 - 災害対策検討会、津波対策事例連絡会、応援受入演習による災害対策、救援体制の整備
 - 事例紹介等による経年管対策の推進
- ・地方活性化事例の共有と展開
 - 地域エネルギー事業・地方創生活動事例の共有を通じた、地域活性化への取組意義の水平展開
- ・事業者間の連携促進
 - 若手職員向けセミナーの開催による人的交流の促進

九州部会

(1) ガスパーソンとして必要な知識・技能向上の支援

- ・ガス普及、経営基盤強化に資する人材育成支援の研修、ガスコージェネレーションシステム、ガスボイラの普及に資する提案人材育成研修実施
- ・事業者が有する「人材開発センター」を活用し、技術研修、講習会開催
- ・消費機器調査員・内管検査員トレーナー講習会、技術講習会開催

(2) 地方部会内共助に向けた企画・実施

- ・レジリエンス強化、保安対策
 - 保安向上計画2020の着実な推進(事故事例の効果的な情報提供、経年管対策進捗管理等の支援、助言)
 - 自主保安活動支援による保安基盤強化
 - 更なる災害対応力強化に向けた新要綱・要領の浸透、部会内災害時緊急対応体制の強化、サイバーセキュリティ情報の共有化
- ・経営基盤の強化、省エネや快適な暮らしに資するガスシステム普及
 - ガス導入拡大事例共有;業務推進セミナー、九州コラボ、高効率ガス機器導入促進;九州地区コージェネレーション地域エネルギー協議会、九州地区エネファーム普及加速検討会開催
 - 地域エネルギー事業等の事例共有を通じた展開機運の醸成

3. 組織基盤に関わる活動計画

JGAとして透明性・実効性の高い活動を担保するために、適切な組織運営と基盤整備を実施していく。

(1) 機関運営と制度運用

＜主要テーマ＞

- ・各機関の効果的な運営を通じたPDCAの実施
- ・新たな会員制度の着実な運用

(2) 人材施策と業務基盤

＜主要テーマ＞

- ・中期計画ターゲットを睨み、適切な業務遂行に適う、事務局要員計画の精査と具体化
- ・事務局職員の育成強化や採用計画の整理
- ・生産性向上や非常時の業務継続、一層の人材活用に資するデジタル・電子化・制度の導入や外注化の推進

(3) 基幹業務

＜主要テーマ＞

- ・新たなJGA業務執行体制における、労務・経理等間接業務の確実な遂行
- ・来年度の会計システムリプレースに向けた確実な対応
- ・会員ニーズや実態に合わせた統計調査の実施
- ・災害時の応援活動における資金支援の拡充や兵站対応の多様化